

平穏な日常を守る

私は、4期目となる市政運営に当たり、将来にわたり全ての人々が幸せを実感できるまちづくりを進めるとともに、高槻の輝く未来を創造する3つの柱として「次世代への積極投資」「成長基盤の強化」「健全財政の堅持」を掲げ、安心と希望を次世代に引き継ぎ、市民の皆さんと共に育んできた我がまち高槻をさらに成長させていくことをお約束しました。この実現に向け、令和6年度におきましても市政の発展に全力で取り組んでまいります。

さて本年は、令和2年度に移転が決定されて以来、日本将棋連盟が準備を進めてきた新関西将棋会館が、いよいよ開館を迎えます。「将棋の聖地」である同会館のオープンに合わせ、JR高槻駅周辺においては、官民連携により、「将棋のまち高槻」としての環境整備を進めます。

この取り組みは、将棋文化の振興はもちろんのこと、広く本市が日本古来の伝統文化を尊重し、その継承に取り組む自治体であることを市内外に示すこ

ととなり、さらに、品格ある都市としての知名度向上とシビックプライドの醸成につながるものと確信しています。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響は少なくなったものの、物価高騰が市民生活や地域経済に、今なお大きな影響を及ぼしています。この物価高騰に対しては、これまで、水道料金基本料金の無償化などの支援を実施してまいりましたが、引き続き、第6弾のプレミアム付商品券の発行など、市民・事業者の皆さんに寄り添う支援策に取り組んでまいります。

ところで、本年元旦、能登半島において大地震が発生し、多くの方が亡くなりました。現在も多くの被災者が避難生活を余儀なくされています。翻って本市も、約6年前、大阪の歴史上初めて震度6以上を記録した大阪府北部地震、引き続き到来した史上まれにみる強大な台風第21号により、大きな

堅実な行政を

被害を受けました。

そして、令和2年に日本に上陸した新型コロナウイルスの感染拡大は想定をはるかに超える社会経済活動の停滞を招き、市民生活に大きな打撃を与え、その影響は今も続いています。

自然災害をはじめとするこれらの災いは、私たちが関知できない領域で無慈悲に起こり、平穏な日常生活の維持継続が難しいことを痛感させられました。

行政の第一義的な使命は、まさに市民の平穏な日常生活を守ることにあります。それは、いつの世の政治・行政においても、変わらぬものであるということに改めて認識しなければなりません。しかし、平穏な日常生活を守る仕事に華々しさはなく、注目されることもない極めて地道な営みです。市民からすれば至極当たり前のことですから、その努力と成果は市民に認識され難いものですが、行政は、市民の平穏な日常生活を守るべく全力を尽くさなければ

なりません。そのことこそが行政の王道であり、政治の王道でもあります。

私は、このような認識の下、「大阪の高槻」から「日本の高槻」へのさらなる飛躍のため、引き続き虚飾に奔らない地に足を付けた堅実な行政を進め、我がまち高槻を発展成長させるべく、市政に全力を尽くしてまいります。

高槻市長
濱田剛史



令和6年度 施政方針

濱田剛史市長は、令和6年度の市政運営の方針や重点施策などをまとめた施政方針大綱を発表しました。今号では施政方針大綱の概要をお知らせします。

※全文は行政資料コーナー（本館1階）や市ホームページで公開しています

ID 117516

令和6年度施政方針 重点施策

新 新規施策
拡 拡充施策

3月の市議会定例会で、濱田剛史市長の令和6年度施政方針に基づいて編成された予算が可決されました。

予算総額は、一般会計で約1,404億円です。

市では、8つの将来都市像を実現することを目指して次の①～⑧の重点施策を展開。「次世代への積極投資」「成長基盤の強化」「健全財政の堅持」を3つの柱として推進します。

問合せ みらい創生室 / Tel.674-7392



施政方針大綱を表明する
濱田市長 (2/28)

令和6年度の予算

一般会計	1,404億1,099万円
特別会計	1,112億8,518万円
合わせて	2,516億9,617万円

※予算の詳細は本誌5月に掲載

1 都市機能が充実し、快適に暮らせるまち

JR高槻駅西口周辺を整備

1億7,700万円

新関西将棋会館のオープンに合わせて、JR高槻駅西口の地下通路の美装化や休憩施設の整備を行います。また、駅中央口から西口周辺までについても、「将棋のまち高槻」にふさわしい空間整備に取り組みます。



地下通路の美装化 (イメージ)



休憩施設の整備 (イメージ)

高槻城公園へのアクセス道路の整備

2億4,210万円

高槻城公園へのアクセス道路である大手八幡線と野見八幡線で、安全で快適な道路空間の確保と公園に調和した景観形成を図るため、無電柱化と美装化を推進します。

民間建築物の耐震化を促進 (拡) 戸建て木造住宅の除却補助額を増額

1億4,016万円

民間建築物の耐震化を促進するため、戸建て木造住宅の除却補助額を増額。合わせて官民連携による耐震化補助制度の周知や、啓発活動を積極的に行います。

その他

- ・ JR高槻駅南地区の市街地再開発準備組合による取り組みを支援
- ・ (仮称) 富田地区複合施設の基本計画を策定
- ・ 富寿栄住宅建て替えをPF1事業により推進
- ・ 地域公共交通に関する取り組みを推進

- ・ JR高槻駅北で、高槻駅前線の無電柱化・美装化を推進、駅舎内エスカレーターを更新
- ・ 「市営バス経営戦略」に基づく取り組みを推進
- ・ 大規模災害に備え、水道基幹管路の耐震化などを推進

2 安全で安心して暮らせるまち

中消防署富田分署・多機能型消防団等訓練施設の運用を開始

9億7,414万円

中消防署富田分署の建て替えと消防団員の能力や資質の向上を目的とした多機能型消防団等訓練施設の整備を、今年10月の運用開始に向けて進めます。



多機能型消防団等訓練施設 (イメージ)

その他

- ・ 市民防災協議会との協働による災害に強いまちづくり・人づくりを推進
- ・ 防災関係機関や事業者などと連携した「地域防災総合訓練」を実施

(拡) 大規模水害時の避難体制の充実

240万円

実効性のある避難体制の確保のため、避難方法や適切なタイミングを周知啓発。また浸水想定区域内に、新たに「洪水時緊急安全確保施設」の指定と表示看板の設置を行います。



昨年の市民避難訓練の様子

特殊詐欺被害対策を推進

1,505万円

市民の防犯意識の高揚を図るため、講座受講者を特殊詐欺被害防止サポーターとして認定します(詳しくは本誌22ページ)。また同制度の周知などを目的とした啓発イベントも開催します。

- ・ 「国土強靱化地域計画」次期計画を策定
- ・ 防災の普及啓発・研修や危機管理機能などを備えた「(仮称)総合防災センター」の整備に向けた検討
- ・ 島本町との消防指令事務の共同運用に向けた取り組みを推進

3 子育て・教育の環境が整ったまち

新 見守り付き校庭開放を小学校5校で実施

1,283万円

小学生の放課後の居場所づくりを推進するため、見守り付き校庭開放を小学校5校で実施します。



(イメージ)

小中学校で体育館空調設備を設置

13億4,241万円

令和7年度までに全ての小中学校体育館に空調設備の設置が完了するよう進め、教育環境のさらなる向上を図ります。



体育館の空調設備

その他

- ・ (拡) 子ども医療費の完全無償化に向けた取り組み(令和7年4月診療分から実施)
- ・ 小中学校給食費の無償化を継続、(新)食物アレルギーなどを理由に弁当を持参する家庭に給食費相当分を補助

(拡) 全ての妊婦の健診費用助成を拡充

662万円

全ての妊婦に対する健診の費用助成回数の拡充と、健診の受診回数が多い多胎妊婦に対する追加助成を秋から実施し、全国トップクラスの妊婦健診費用助成制度を実現します。



(イメージ)

- ・ 学校図書館の蔵書を計画的に増冊、各中学校区に校区学校司書を配置
- ・ (拡) 中学校に加え全小学校に校内適応指導教室を設置、不登校等支援員を増員

4 健やかに暮らし、ともに支え合うまち

新「健康医療先進都市」の推進

384万円

全ての市民が健康でいきいきと暮らすことができ、質の高い医療・介護が受けられる「健康医療先進都市たかつき」。その推進のために講演会の開催など、本市の充実した医療環境や先進的な取り組みについて、情報発信の強化に取り組みます。



「健康医療先進都市」調印式の様子

その他

- ・「〔仮称〕地域共生ステーション」の整備を推進
- ・**新** グラウンド・ゴルフ場の整備に着手

新 がん患者アピアランスケア 助成事業を開始

1,109万円

がん治療と社会生活の両立を支援する事業を開始します（詳しくは本誌36ページ）。

新 骨髄移植・ドナー登録の促進へ 市内在住のドナーへの助成制度を開始

107万円

新たな助成制度を創設し、骨髄移植とドナー登録を促進します（詳しくは本誌36ページ）。

新 通院が困難な高齢者や障がい者を 対象とした訪問歯科健診を開始

154万円

通院が困難な高齢者や障がい者を対象に、訪問歯科健診を10月から開始します。

- ・認知症高齢者や知的・精神障がい者の権利擁護を支援、障がい者虐待防止の取り組みを強化

5 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまち

新関西将棋会館と調和した 駒音公園を整備

7,000万円

JR高槻駅西口前が将棋文化を感じられ、本市の玄関口にふさわしい魅力的な空間となるよう、令和7年3月の開園に向け、駒音公園を整備します。



駒音公園の整備（イメージ）

その他

- ・観光協会や商工会議所などと連携し、「オープンたかつき」を実施
- ・**新** 摂津峡青少年キャンプ場のリニューアルを検討
- ・芥川公園をインクルーシブ遊具や乳幼児用遊具などを備えた公園に再整備

高槻城公園北エリアの一次開園に 向けて実施設計に着手

7億7,318万円

高槻城をしのばせる歴史的景観に加え、人々の交流や地域の活性化を促す新たなシンボルエリアとして整備に取り組みます。

新「芥川城跡保存活用計画」策定に着手 史跡指定地の公有化を推進

1億7,149万円

国史跡に指定された芥川城跡の保存活用計画策定に着手。史跡指定地の公有化に向けて測量を進めます。

- ・**新** 各地域の農地利用の考え方を定める地域計画を策定
- ・6次産業化の取り組みを促進
- ・森林の復旧、間伐や植林などの森林整備を推進
- ・市独自のプレミアム付商品券（第6弾）を発行
- ・**拡** 住宅等整備促進補助金制度を拡充

6 良好な環境が形成されるまち

新 太陽光発電施設の設置に係る条例を制定 適正な設置を誘導

自然環境・生活環境・景観の保全と災害の未然防止を図るため、太陽光発電施設の設置に係る条例を制定し、適正な設置を誘導します。



（イメージ）

その他

- ・市民・事業者が取り組む創エネ機器設置などを支援
- ・「エコ&クリーンフェスタ」を開催、「たかつき市民環境大学」を開講
- ・**新** 阪急高槻市駅前公衆トイレのリニューアルに着手

7 地域に元気があって市民生活が充実したまち

将棋文化のさらなる振興

1億2,598万円

将棋文化のさらなる裾野拡大と、新将棋会館のオープンを契機とした「将棋のまち高槻」の全国への発信に一層注力します。



提供：日本将棋連盟 新関西将棋会館（イメージ）

その他

- ・コミュニティ市民会議や各地区コミュニティのまちづくり活動・防災活動を支援

新 パスポート切り替え時の 電子申請を導入

149万円

パスポート（旅券）切り替え時の利便性向上を図るため、電子申請を導入します。



（イメージ）

- ・「第2期文化振興ビジョン」に基づく施策を推進
- ・「第2期スポーツ推進計画」に基づく取り組みを推進

8 効果的・効率的な行財政運営が行われているまち

ふるさと寄附金の増加を目指した取り組みを推進

3億7,553万円

魅力ある返礼品の拡充、新たな寄附申し込みサイトやサイト独自のポイント制の導入など、新規寄附者およびリピーターの増加に取り組みます。



（PRカード）

その他

- ・自治体DXの推進（DX推進の中核を担う職員の育成など）
- ・「デジタル市役所」の実現に向け行政手続きのオンライン化を推進
- ・公共建築物について、更新・長寿命化などの最適化を推進
- ・公有財産の貸し付けや売却を推進